

# 石井クリニック だより

## 第30号

医療法人 葦の会  
石井クリニック  
発行責任者 野口 英雄  
編集責任者 武田 光宏  
〒361-0037  
埼玉県行田市大字下忍1089-1  
TEL (048) 555-3519

### プラスの必要性

理事長 石井 義則

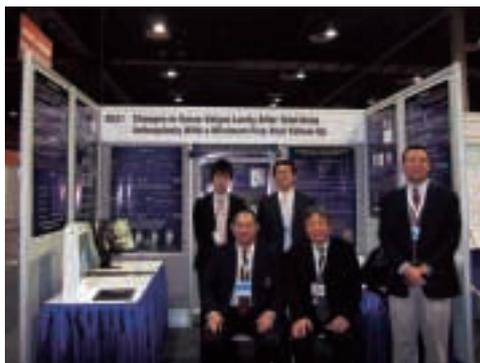
早いもので新年度の四月を迎えました。今年も葦の会には多くのフレッシュマン(ウーマン)が入職します。三月半ばより研修も始まりました。現有スタッフも新人スタッフに負けないように頑張っております。

年明け後、医局では二月末にラスベガスで開催されたアメリカ整形外科学会で武田医師が講演とScientific Exhibitでの発表(写真)、看護課では三月に新潟大学研修とリウマチケア研究会での発表・准看護師から正看護師へ資格アップを図ったスタッフ、介護スタッフから准看護師の資格を獲得した、或いは准看護学校へ入学したスタッフなど枚挙に暇がありません。新規スタッフの加入を含め、葦の会に脚をお運びの皆様には、これまで以上の医療・介護が提供できることと確信しております。

兎角、日常診療や看護・介護は同じ行為の繰り返しで旧来の慣習に流されたりマンネリ化し易いのが現状です。われわれ葦の会スタッフ一同は、これまでの良いものは踏襲しつつ、常に新しいものを求め、それを第三者に評価して頂くことを続けております。他施設

に比べ何らかのプラスを積み重ね、当法人のモットーである「温かさを残しながらレベルの高い医療介護を提供する」を継続できるように邁進して参りますので宜しくお願いします。

最後になりますが、開院以来、外来・病棟を中心に毎朝四時から清掃業務を続けて頂きました高橋春子さんが退職されました。こういったプラスのスタッフに支えられて葦の会も皆様にしっかりとした医療や介護を提供させて頂くことが可能でした。この紙面を借りてお礼を申し上げます。十年余の間当院をピカピカに保って頂きありがとうございました。おばちゃんお疲れさんでした!



### レッツゴー! プロコンコス2009・3

院長 野口 英雄

12月20・21日 今年もやってきました行田グリーンアリーナ。今年も連勝を期待していたのですが、直前に外国人選手1名がチームを離れてしまうハプニング! 対する富山は2週間前にヘッドコーチを更迭する荒療治で上り調子。一抹の不安が試合結果に出ています。土曜の2Pシュート成功率が埼玉45.0%に対し富山64.6%! ほとんど決まってる感じが確率です。2日間でフリースローの点差が7 31。悔しい連敗!

1月4日 仙台を所沢に迎えます。外からのシュートが調子よい仙台が試合を有利に進め、ファウルトラブル気味の埼玉は後手に回り前半36 41。ところが後半ゾーンディフェンスにすると徐々に仙台のシュートが入らなくなり。第4Qに#1清水選手が3P、フリースローと5点奪取して逆転すると、一時10点差まで広げ80 75で白星。怪我から復帰した仙台のエース、セントブルーが本調子でなかったのが残念。

1月31日 オールスター後最初の週末で新潟を迎えます。不思議な試合です。点が入りません。第1Qが10 7、第2Qも18 11、前半で28 18。10点リードでいい

ことなのですが…。後半は両チームともにエンジンが掛かり始めますが、このゲームは#23スティーブのものでした。スティーブ、速攻、ダンク、フリースローと活躍し背番号と同じだけ点を取り、74 68で快勝。故障で1月はあまりプレーできなかったので、良い快気祝いに。

2月22日 東地区首位の浜松を秩父に迎えます。相変わらず孫明の注目度は高く、初めてみるビッグマンに秩父の観客も写メ撮って大喜び。前半は39 38と互角でしたが第3Qに18 25と離され、79 74で敗戦。浜松にはいい選手がたくさんいますが、#5マイケル一人にやられた感の試合でした。

1月、2月の戦績は厳しく、3月4日現在で東地区5位です。プレイオフには4位以内に入らないと資格がありません。あと1ヶ月、選手たちの戦いは続きます。



ホームの試合会場ではすっかりおなじみになったビッグブレストフラッグ

アメリカ整形外科学会 in ラスベガス 医師 武田 光宏

平成21年2月25、28日にラスベガスで行われたアメリカ整形外科学会(AAOS)で発表してまいりました。今回の発表は石井理事長が開院当初から一例一例大切に積み重ねてこられたデータを苦節10年がかりでまとめた発表で、言わば集大成になります。これが人工膝関節関連で全世界から選りすぐられた15題のうちの1つに選ばれました。これは大変名誉なこと

であると同時に、億劫がらずに定期検診にいらして下さり、データ収集にご協力いただいた皆様のおかげと感謝いたしております。またこの研究で得られた知見を皆様にフィードバックさせていただければと考えております。

他の発表とも見比べ、世界中を相手にしても決して引けを取らない仕事をここ石井クリニックから発信できることを誇りに思っております。

発表が終わった後は、新潟大、群馬大、富山大、奈良医大、埼玉医大の先生方と会食し、親交を深めてまいりました。これも当院を日本全国にアピールするのに必要な外交と心得ております。これによって横のつながりができ、結果的に当院にいらして下さる皆様の益になればと考えております。

そして一部の先生方と日本にも常設施設ができ認知度が上がったシルクドゥソレイユのショーも見てきました。ここラスベガスでは5種類も同時開催していますので、日本のショーを見てはまっぴりした方は行かれることをお勧めします。

その後は、滅多にない機会なのでグランドキャニオンまで足を伸ばしてまいりました。揺れの激しい小型セスナ機でいつ落ちるか心配しながら小1時間ほどで到着しました。グランドキャニオンはコロラド川の絶え間ない流れが、17億年という途方もない時間をかけてアリゾナの堆積した大地を削り、造り上げた大峽谷です。全長約450キロメートルのその圧倒的なスケールを目の当たりにして、人智を超えた地球の営みにただただ言葉なく、驚くしかなく、いかに自分の存在がちっぽけなもので、日頃の苦勞

が取るに足らないものであるかと思ってしまう。



新潟研修、学会報告

看護課 土屋 千鶴

3月6、7日伊藤師長、杉若山本、土屋の4人で新潟に研修に行ってきました。新潟大学と猫山宮尾病院の見学、そして、新潟リウマチのケア研究会演題発表のためです。大きな施設ならではの最新機器が並び、医療は常に進歩している事を実感しました。その中でも各施設で患者さんの安楽を考慮した独自の工夫が盛り込まれ、施設の大きさに関わらず目指すところは同じなのだを再認識した2日間でした。すし詰めめのスケジュールでしたがそこはやっぱり、米どころ新潟。おいしい海の幸を堪能し、気持ちをリフレッシュすることもできました。朱鷺メッセで行われた新潟リウマチ学会では当院で手術をした事のある

患者さんならわかるかも知れませんが、点滴ボトルを再利用したアイシングバックの研究についての発表。さすが杉若さん、緊張をものともせず行田市の宣伝も加え、ユニークな発表に座長からも高評価を頂くことができ、非常に有意義な時間でした。今回の貴重な体験を今後の業務に役立てて行きたいと思っております。



音と周波数について

放射線科 江澤 宣和

当院ではエコー検査を実施しておりますので、「音」というものに関して少し書かせて頂きます。人間の聞くことの出来る音の範囲は20Hz～20kHzと言われ、それより高い音は超音波、低い音は低周波音といわれています。

耳は1kHz～3.5kHzで最も感度が高いといわれ、大多数の人は一〇代には既に20kHzを知覚できず、年齢を重ねるにしたがつて、高い周波数を聴く能力が衰えていきます。

また音は空間構造や物の存在など、周囲の状況を把握するために用いられます。コウモリは反響を用いて海底の地形を把握し、人間は音の聞こえ方で空間の情報を得たりします。

以下主な周波数域を列挙します。  
超音波診断装置  
3MHz～15MHz

人間の会話  
200～8kHz

コウモリの会話  
50kHz～60kHz

このように毎日の生活の中で聞いているささいな音を、また違った角度から意識して聞いてみると、新たな発見があり、面白いと思えます。

『石クリナーズブログ』開設！

今年2月から看護課スタッフによるブログを開設しました。石クリナーズの出来事やナースの日常を徒然なるまま書き綴っています。みなさまからのアクセスお待ちしております。パソコン検索は

石クリナーズブログ

<http://yaplog.jp/ishikuri/>

ケータイからは下記のバーコードをご利用下さい。



### 第3回野球塾を終えて

リハビリテーション科

諸澄 孝宜

3月3、10日の2日間、NPO 法人運動器疾患総合研究所主催の野球塾が開催されました。今年度は実技（ストロッチやエクササイズ）の時間を大幅に増やし、参加者の皆さんが体験して理解してもらえような内容にしました。3日はあいにくの天気（2年ぶりの雪）にも関わらず過去最多人数の方が参加してくださり、嬉しい限りでした。今年度は例年よりも指導者の方々が多く参加してください、講義の担当者は緊張している様子でしたが、自分たちの考え・想いは伝わったでしょうか。参加者の皆さんが今回学んだことを各チームの選手に指導し、普段指導している選手たちの柔軟性、筋力などのバランスがどれだけ崩れているかに気づき、選手個別にエクササイズを指導・実践してもらえたらと思います。



野球班として、指導者・保護者・医療従事者がお互いに情報を共有し協力し合えるような体制を作って、野球選手が故障無く、好きな

野球に打ち込めるように支えて行きたいと思います。今後も栄養教室など各種障害予防教室を企画していますので、ご期待ください。

### 院外清掃報告

リハビリテーション科

野田 宗史

石井クリニックでは清掃活動に力を注いでおり、院内だけでなく院外の美化活動にも積極的に取り組んでいます。当院では院外清掃活動として、患者様を利用する駐車場はもちろん、側溝や用水路などの水回りも含め細かい部分にも目を向けて実施しています。その甲斐あってか、皆様の院内外美化に対するご協力もあり、最近では少しずつではありますが、院外エリアにおけるごみなどが減ってきていると実感しております。

当院も徐々に規模が拡大し、多くの患者様に利用していただけるようになつてきました。今後も院外清掃活動を積極的に継続していくことで、皆さまが少しでも気持ち良く来院していただけるように、当院スタッフ一同努めていきますので、皆さまも温かい目で見守っていただきたいと思います。



### この一ヶ月で学んだこと

デイケアに入職してあつという間の一ヶ月が過ぎました。期待と不安を胸に入職初日、「朝の会」で自分を紹介されマイクを持つ手が震え、利用者様の顔を直視できなかったことを昨日のように覚えています。

無我夢中で毎日の業務をこなす中で、今一番自分で努力したいことは『臨機応変に行動が取れるようになること』です。何事に対しても時と場合によって、何を優先するべきなのかを考え行動できる自分でありたいと強く思っています。

デイケア施設において、利用者様の最大の目的はリハビリ。各自のリハビリメニューは違い、「マシンの操作」、「マシン間の移動安全」、「階段や歩行の見守り」、「リハビリ中の体調（顔色・息づかい）」等々、一人一人の身体状態を把握しなければならぬと業務を通して学びました。入浴時やトイレの介助など、御利用者様に対して何か行う時は必ず声かけをし、同意を得て御利用者様の気持ちを考えながら行う事、衣服の着脱、靴の履き替え、送迎の乗降車の際は注意深く見守る事が重要なことも知りました。

介護課 松村 あや

今は一つの事に必死になり過ぎる周りを見る余裕が持てないので毎日の業務を重ねスキルを上げ、研修会などへ積極的に参加したいと思っています。何よりも利用者様が笑顔で元気に毎日を過ごしていけるよう頑張っていきたいと思えます。

デイケア「元氣いっぱい・笑顔いっぱい・ショート笑顔いっぱい」の施設内の見学を随時受け付けております。お気軽にお立ち寄り下さい。



### 介護報酬改定について

ステップアップ 木村 貴則

平成21年4月1日より介護報酬が変わります。

「介護従事者の処遇改善のための緊急特別対策」として平成21年度介護報酬を3%引き上げることになりました。

医療法人葦の会でもデイケア・訪問リハビリ・ショートステイを運営しており介護保険利用料に若干変更がございます。

デイケアに関してはまだはつきりと体制が決定していませんが、50単位程度の引き上げになる見込みです。

訪問リハビリに関しては、現状30分520単位で1日1度の利用に制限されていましたが、4月からは、20分305単位で1日2回・3回の利用が可能となります。

ショートステイに関しては職員配置による体制加算のみの変更になります。

また体制は決まっていますが10単位・20単位の引き上げとなる見通しです。

制度改正に伴い多少の混乱が生じています。詳しくは担当の居宅介護支援事業所・担当地域包括支援センターへお聞き下さい。

### お料理もう一品

栄養・給食係

旬の料理<筍を使用した煮物>



#### 筍の土佐煮(写真左)

材料 一人分

筍水煮.....80g  
だし汁.....適量  
調味料A(薄口醤油大さじ1、酒大さじ1、砂糖大さじ1、みりん大さじ1)  
かつお節.....適量

#### 作り方

筍を切り水で洗い下茹でする。  
だし汁で筍を茹で調味料Aを入れる。  
火を止める直前にかつお節を入れる。

#### 若竹煮(写真右)

材料 一人分

筍水煮.....80g  
だし汁.....適量  
調味料A(薄口醤油大さじ1、酒大さじ1、みりん大さじ1、すりおろし生姜少量)  
わかめ.....適量

#### 作り方

筍を切り水で洗い下茹でする。  
わかめを水でもどす。  
だし汁で筍を茹で調味料Aを入れる。  
火を止める直前にわかめを入れる。

## 介護保険制度のしくみ 介護保険はどのような流れでサービスを利用できるようになるかをご紹介します。



介護認定の申請が可能となる対象は、65歳以上(第1号被保険者)の方と、40歳以上65歳未満(第2号被保険者)で特定疾病(関節リウマチ・骨折を伴う骨粗鬆症・脊柱管狭窄症・両側の膝関節または股関節に著しい変形を伴う変形性関節症などの16の疾病のいずれか)のある方となります。

#### ◆認定結果が...

**要介護**→ 介護給付として居宅(介護)サービス・施設(介護)サービス・地域密着型のサービスが受けられます。

**要支援**→ 予防給付として施設サービスは受けられませんが(ショートステイ・デイケア・通所リハビリの利用は可能)介護予防サービス・地域密着型介護予防サービスが受けられます。

**自立(非該当)**→ 要介護や要支援状態になることの防止を目的とした地域事業等が利用できます。

介護サービス利用対象

葦の会では、介護保険サービスとしてデイケア「元気いっぱい」・「笑顔いっぱい」・ショートステイ「笑顔いっぱい」がご利用いただけます。介護保険についてご不明な点等ありましたら、お気軽に『ステップアップ』(048-564-0325)までお問い合わせください。

### 新年会開催について

医事課 柿沼 弥生

去る1月11日、東京都目黒区にある「雅叙園(がじょえん)」にて医療法人葦の会新年会が開かれました。理事長のご家族を始め、日頃お世話になっている先生方、取引業者様、4月に入職予定の職員などを迎え職員を合わせて107名の参加となりました。建物・内装・洗練されたサービスは、新年会にふさわしい場所でした。

新年会では恒例のくじ引きが行われ景品は福袋・デイズニーペアチケット・商品券など多くの景品に盛り上がり、勢いのあるスタートが切れたと思います。

今年も新たな気持ちで前向きに取り組み、日々努力していきたいと思っております。

### 編集後記

うらかな春日和、花の便りも聞かれる季節となりました。皆様、いかがお過ごしですか? 年に4回発行されているクリニック新聞も、今回の発行をもちまして、第30号という節目を迎える事ができました。これも皆様の指導とご協力のおかげと感謝致します。

クリニック新聞では、葦の会・石井クリニックの、一年間を通しての行事・先生方の学会報告・医療・介護についての話など、多様な面で内容を記事にしてみました。今後も当院の成長と共に、皆様と一緒に親しみのあるクリニックだよりをお届けしていきたいと思っております。

### 外来診療医師担当表(整形外科・リハビリ科)

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
8:30-12:00	武田	野口	石・野	武田	石井	石井	石・野・武
午前	石井	石井		野口	武田	野口	
午後	武田	武田	野・石	石井	野口		
午後	野口	石井		野口	武田		

日曜日午前診療を9時から11時まで実施します。  
水曜日午後診療を16時から18時まで実施します。  
内科外来・肩外来・リウマチ外来を月1回行っております。  
詳しくは受付までお問い合わせください。

武田医師  
野口医師